

ユーザーマニュアル



Q27E4CV MONITOR

AOC.COM

©2025 AOC. All rights reserved
Version: A00

AOC

安全	1
国家規格	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
セットアップ	6
同梱品	6
スタンドおよびベースの取り付け	7
視聴角度の調整	9
モニターの接続	10
壁掛け設置	12
アダプティブシンク機能	13
デイジーチェーン機能	14
調整	15
ホットキー	15
スマートパワー	16
OSD 設定	17
ゲーム設定	18
プリセットモード	20
ピクチャー	21
入力	23
設定	24
オーディオ	25
OSD 設定	26
情報	27
LED インジケーター	28
トラブルシューティング	29
仕様	30
一般仕様	30
AOC モニター パネルピクセル欠陥ポリシー	31
プリセットディスプレイモード	33
コンピュータ視覚症候群 (CVS) を予防するための推奨事項	34
ピン割り当て	35
プラグアンドプレイ	36

安全

国家規格

以下の小項目では、本資料で使用されている国家規格について説明します。

注記、注意および警告

本ガイドでは、テキストの一部がアイコンとともに太字または斜体で印刷される場合があります。これらは「注記」「注意」および「警告」であり、次のように使用されます。



注記：「注記」は、コンピュータシステムをより効果的にご使用いただくために役立つ重要な情報を示します。





注意：「注意」は、ハードウェアの損傷またはデータの損失のおそれがあることを示し、その問題を回避する方法を記載しています。





警告：「警告」は、身体への危害のおそれがあることを示し、その問題を回避する方法を記載しています。一部の警告は代替フォーマットで表示され、アイコンが付かない場合もあります。このような場合、警告の具体的な表示形式は規制当局により義務付けられています。


電源


 モニターは、ラベルに記載された電源種別でのみ使用してください。ご自宅に供給されている電源の種別が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 このモニターには3極接地プラグ（第3の接地端子付きプラグ）が装備されています。このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが3極プラグに対応していない場合は、電気工事士に正しいコンセントの設置を依頼するか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を無効にしてはなりません。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本体の電源プラグを抜いてください。これにより、雷サージなどによるモニターの損傷を防止できます。

 電源タップおよび延長コードを過負荷にしないでください。過負荷は火災や感電の原因となるおそれがあります。

 正常な動作を確保するため、このモニターはULリスト済みで、100～240V AC、最小5Aと表示された適切な構成の電源コンセントを備えたコンピューターとのみご使用ください。

 壁面コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる位置にあるものとします。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、人身事故を引き起こし、本製品に重大な損傷を与えるおそれがあります。メーカーが推奨するか、本製品に付属しているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみをご使用ください。製品を設置する際は、メーカーの指示に従い、メーカー推奨の取り付けアクセサリを使用してください。製品とカートを一括として移動させる場合は、十分に注意してください。

! モニターキャビネットのスロット内にいかなる物体も押し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電を引き起こすおそれがあります。また、モニターに液体をこぼさないでください。

! 本製品の前面を床に置かないでください。

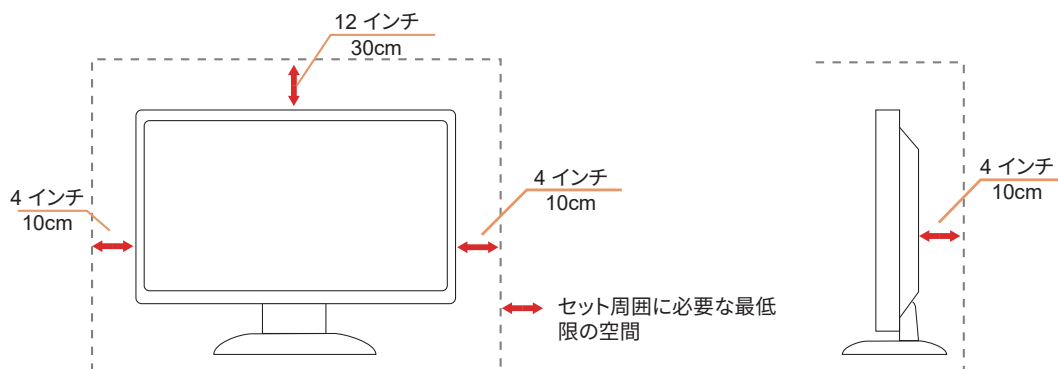
! モニターを壁または棚に取り付ける場合は、メーカーが承認した取付キットを使用し、キットに同梱されている取扱説明書に従ってください。

! 下図のようにモニターの周囲に十分なスペースを確保してください。確保しないと通気が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こすおそれがあります。

! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターの下向き傾斜角が -5 度を超えないようにしてください。 -5 度の下向き傾斜角の最大値を超えた場合、モニターの損傷は保証の対象外となります。

モニターを壁掛けまたはスタンドに設置する際の、推奨されるモニター周囲の換気スペースを以下に示します。

スタンド取り付け時



清掃


⚠️ キャビネットは、水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。


⚠️ 清掃の際は、柔らかい綿布またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿らせてほぼ乾いた状態にして使用し、液体が筐体内部に入らないように注意してください。




⚠️ 製品を清掃する前に、必ず電源コードを抜いてください。


その他


 製品から異臭、異音、または煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにお問い合わせください。

 通気孔がテーブルやカーテンなどでふさがれていないことを確認してください。

 動作中に LCD モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境に置かないでください。

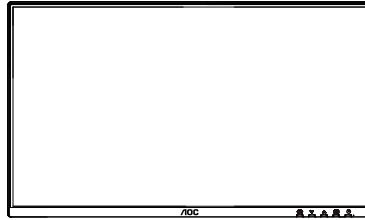
 動作中または輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

 電源コードは安全規格に適合したものを使用してください。ドイツでは H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上のものを使用してください。その他の国では、それぞれ該当する適切なタイプを使用してください。

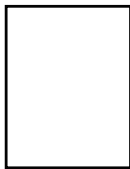
 イヤホンおよびヘッドホンから発生する過大な音圧は聴力を損なうおそれがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、音圧レベルが高くなります。

セットアップ

同梱品

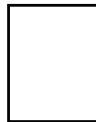


Monitor



Quick Start Guide

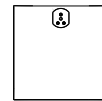
*



Warranty Card



Stand



Base



Power Cable

*



HDMI Cable

*



DisplayPort
Cable

*



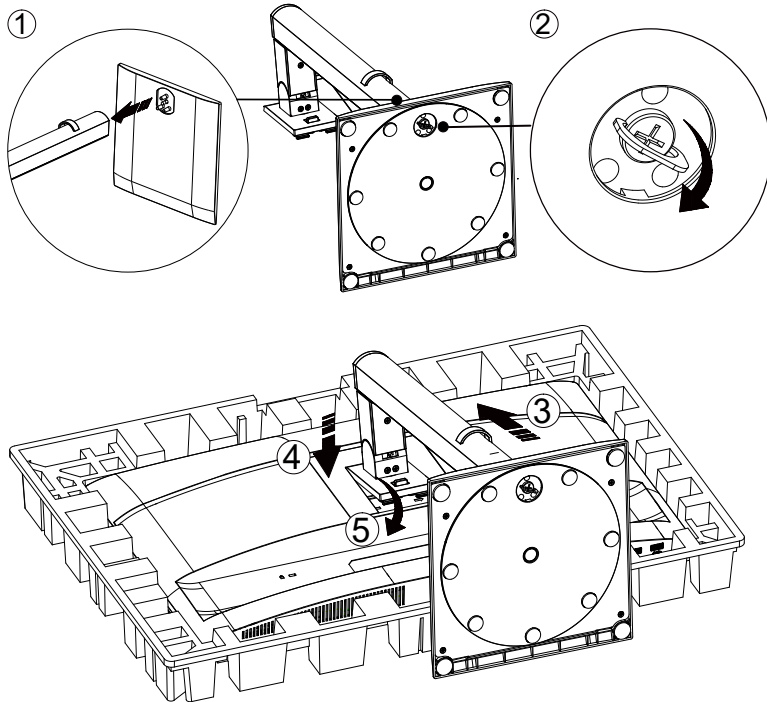
USB C-C
Cable

*すべての国および地域で全種類の信号ケーブルが同梱されているわけではありません。詳細については、現地の販売店またはAOC 支社にお問い合わせください。

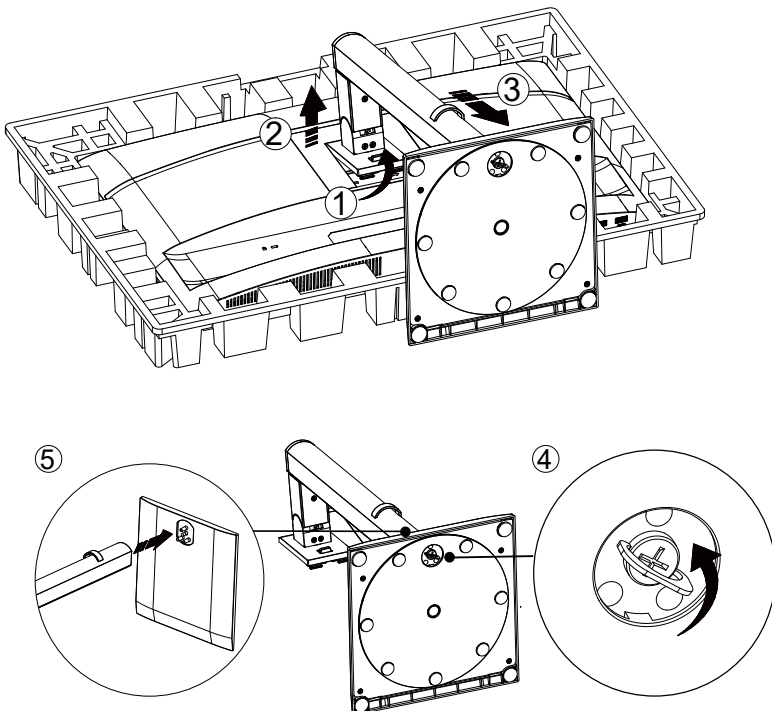
スタンドおよびベースの取り付け

以下の手順に従って、ベースの取り付けまたは取り外しを行ってください。

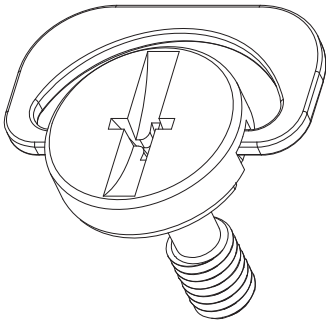
セットアップ:



取り外し:



ベースネジの仕様：M6 × 17 mm（有効ねじ部長さ 5.5 mm）



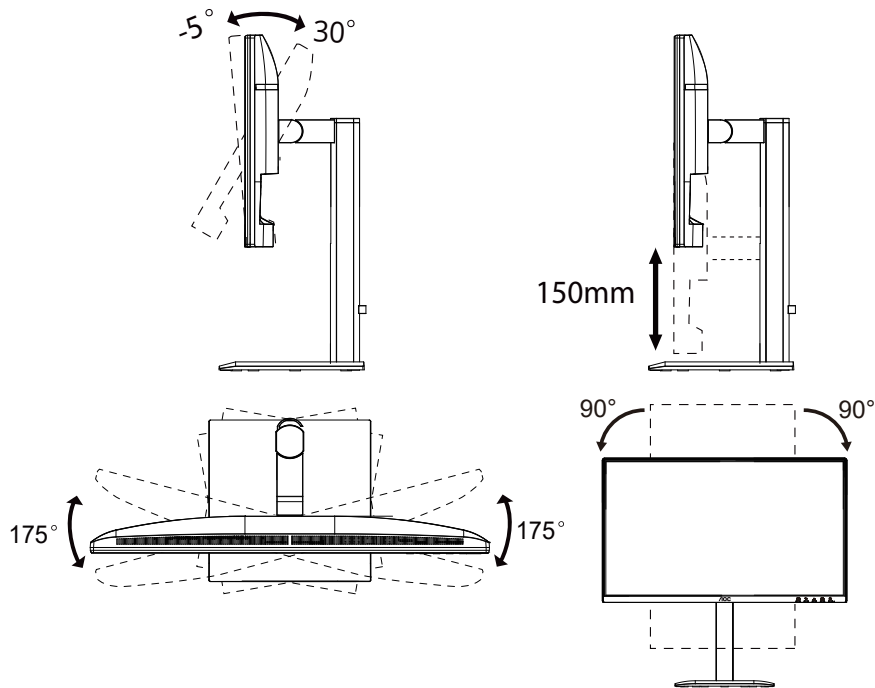
 **注意：** ディスプレイのデザインは、図示されているものと異なる場合があります。

視聴角度の調整

最適な視聴体験を得るには、まず画面に自分の顔全体が映るように位置を確認し、その後、個人の好みに応じてモニターの角度を調整してください。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようスタンドをしっかりと把持してください。

モニターは以下のとおり調整できます：



注意：

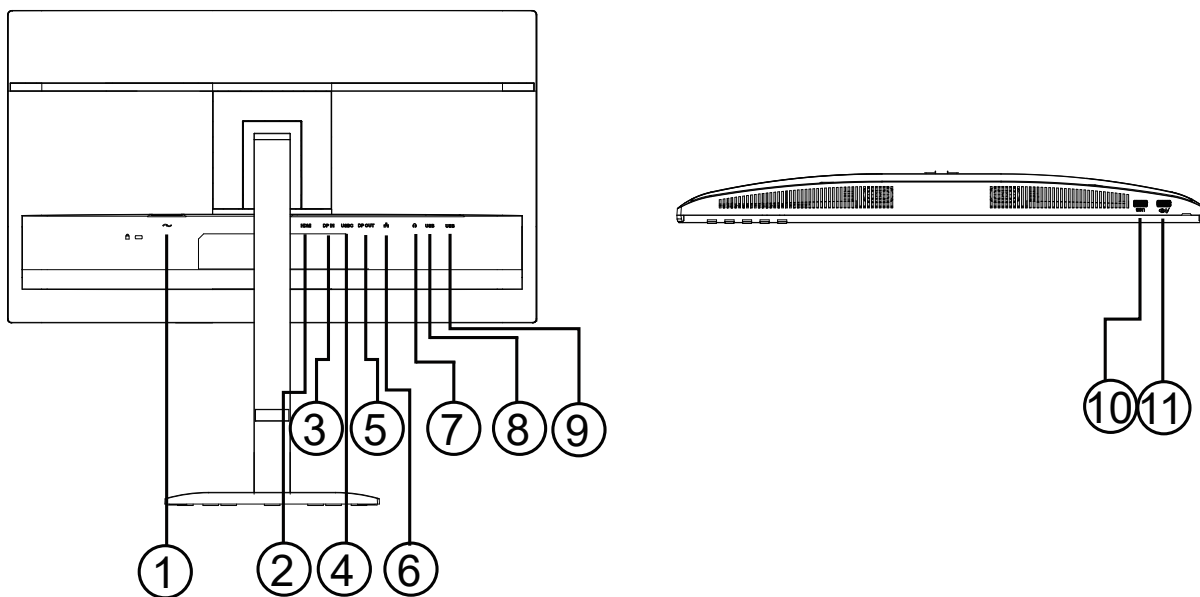
角度を変更する際は、液晶画面に触れないでください。液晶画面に触れると損傷するおそれがあります。

警告

- パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターを -5 度以上下方に傾けないでください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さず、ベゼル部分のみを把持してください。

モニターの接続

モニターおよびコンピューター背面のケーブル接続：



1. 電源
2. HDMI
3. DisplayPort 入力
4. USB Type-C
5. DisplayPort 出力
6. RJ45
7. イヤホン
8. USB3.2 Gen1
9. USB3.2 Gen1
10. USB3.2 Gen1
11. USB3.2 Gen1 ダウンストリーム+充電

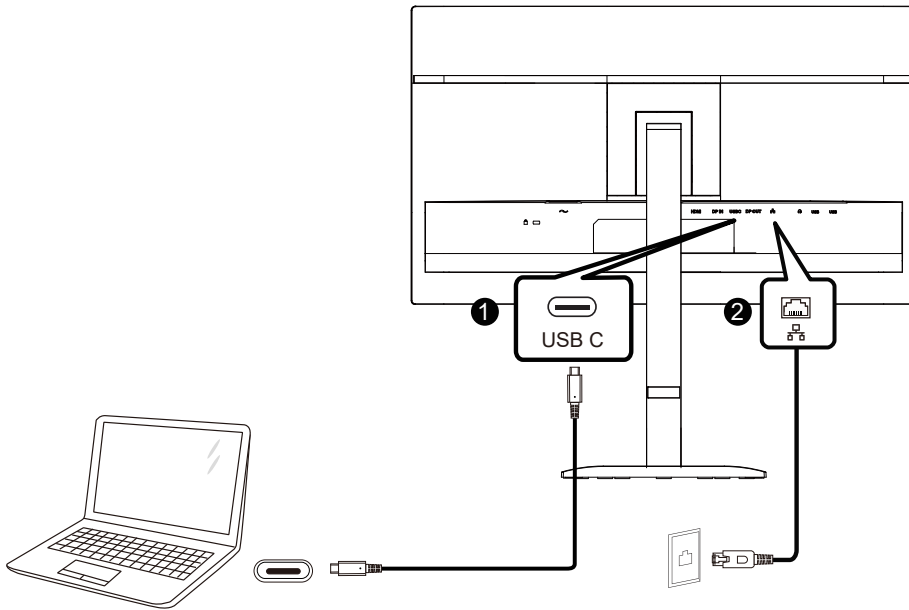
PC に接続

1. 電源コードをディスプレイ背面の端子にしっかりと接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。
3. ディスプレイの信号ケーブルをコンピューター背面のビデオ端子に接続してください。
4. コンピューターおよびディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターおよびディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示された場合は、設置は完了です。画像が表示されない場合は、「トラブルシューティング」をご参照ください。

機器を保護するため、接続前に必ず PC および LCD モニターの電源を切ってください。

USB ドッキング

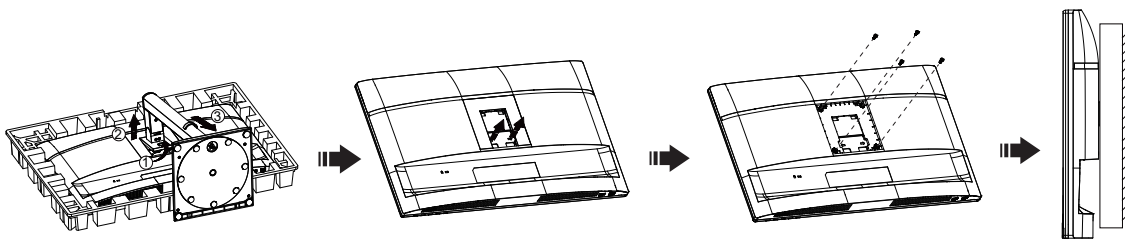


RJ-45 LANドライバーのインストール

このUSB Type-Cドッキングディスプレイを使用する前に、Realtek LANドライバーをインストールしてください。このドライバーはAOCウェブサイトの「ドライバー&ソフトウェア」セクションからダウンロードできます。

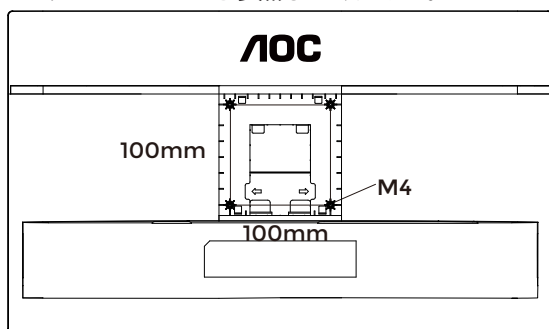
壁掛け設置

オプションの壁掛けアームを設置する準備

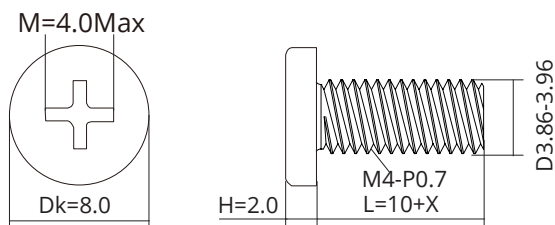



このモニターは、別売の壁掛けアームに取り付けることができます。この作業を行う前に、必ず電源を切断してください。以下の手順に従ってください。

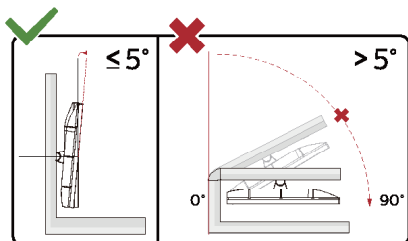
1. スタンドを取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、メーカーの取扱説明書に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面にあてがい、アームの穴とモニター背面の穴を正確に合わせてください。
4. 付属の4本のネジを穴に挿入し、しっかりと締めてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁への取り付け方法については、オプションの壁掛けアームに同梱されているユーザーマニュアルを参照してください。



壁掛け用ネジの仕様：M4 × (10 + X) mm (X = 壁掛けブラケットの厚さ)



 注記：VESA 規格の取り付けネジ穴は、すべてのモデルには搭載されていません。詳細については販売店または AOC 公式窓口にお問い合わせください。壁掛け設置に関しては、必ずメーカーにご確認ください。



* 掲載されているデザインは、実際の製品と異なる場合があります。

警告：

1. パネル剥離などの画面損傷を防ぐため、モニターを - 5 度以上下方に傾けないでください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さず、ベゼル部分のみを把持してください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能は DisplayPort/HDMI と連携して動作します。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストを以下に示します。また、www.AMD.com にアクセスして確認することもできます。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を 除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016 年モデル)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を 除く)

プロセッサ

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

デジチェーン機能

DisplayPort マルチストリーム機能により、複数のモニターを接続できます。

本ディスプレイは DisplayPort インターフェイスおよび USB Type-C 経由の DisplayPort を搭載しており、複数のディスプレイをデジチェーン接続できます。

モニターをデジチェーン接続するには、まず以下の点を確認してください。

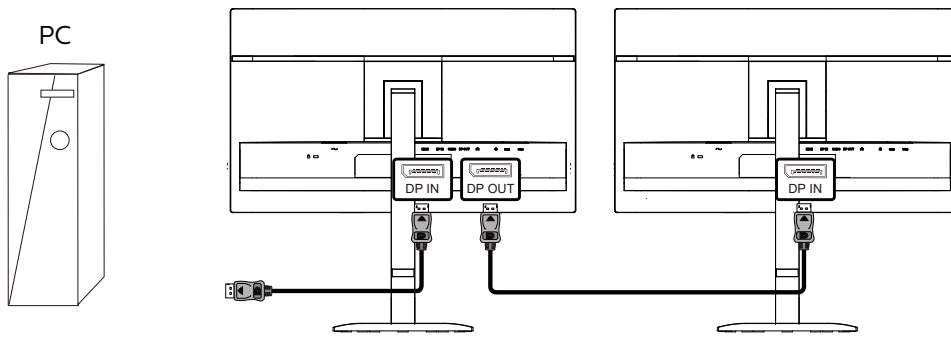
1. お使いの PC の GPU が DisplayPort デジチェーンをサポートしていることを確認してください。
2. 入力ソースを選択します：**[F8] メニューボタン**>入力> DisplayPort / USB Type-C (入力ソースに応じて選択)
3. 「デジチェーン」を「オン」に設定します：**[F8] メニューボタン**>設定>デジチェーン>拡張

注意：ディスプレイを拡張するためにデジチェーン接続が使用できない場合は、**入力メニューのオートソースをオフ**に設定してください。

注意：

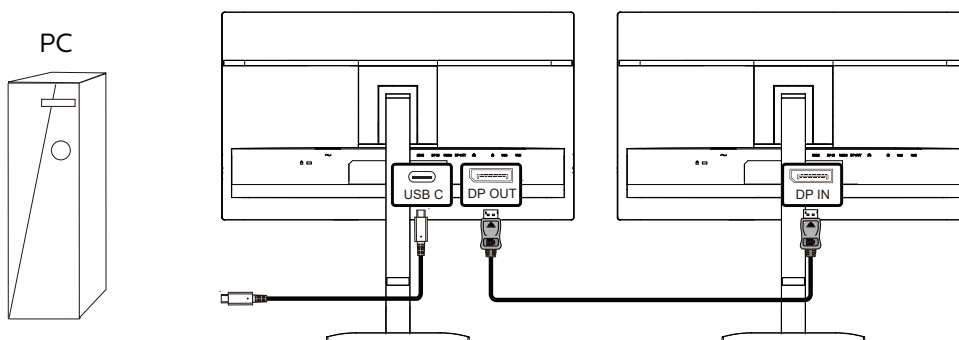
お使いのグラフィックスカードの機能によっては、さまざまな構成で複数のディスプレイをデジチェーン接続できる場合があります。ディスプレイの構成はお使いのグラフィックスカードの機能に依存しますので、グラフィックスカードのメーカーにご確認いただき、常にドライバーを最新の状態に保ってください。

1. DisplayPort によるマルチストリーミング (DisplayPort 経由)



ディスプレイ解像度	サポート可能な外部モニターの最大接続台数 (2560x1440@120Hz)
2560x1440@120Hz	2

2. USB Type-C 経由の DisplayPort マルチストリーミング



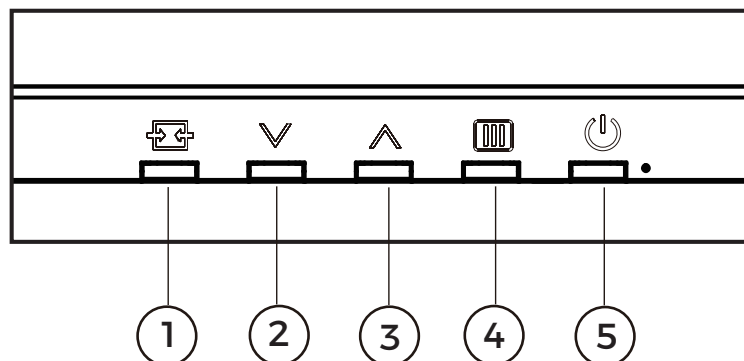
ディスプレイ解像度	リンクレート	USB 設定	サポート可能な外部モニターの最大接続台数 (2560x1440@120Hz)
2560x1440@120Hz	HBR2	高解像度	2
		ハイスピード	1
	HBR3	高解像度	2
		ハイスピード	2 (2560x1440@120Hz + 2560x1440@60Hz)

注意：

- 1). LAN 速度を 1Gbps までサポートするため、USB 設定を USB ハイスピードにすることを推奨します。
- 2). 接続可能なモニターの最大台数は、GPU の性能によって異なる場合があります。
- 3). グラフィックスカードのベンダーに確認し、常にグラフィックスカードドライバーを最新版に更新してください。

調整中

ホットキー



1	ソース／終了
2	プリセットモード / √
3	明るさ / ^
4	メニュー／決定
5	電源

メニュー／決定

OSD を表示するか選択を確定するには、押してください。

電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

プリセットモード / √

OSD が表示されていない場合は、「√」キーを押してプリセットモード機能を開き、次に「^」キーまたは「√」キーを押してプリセットモードを選択してください。

明るさ / ^

OSD が表示されていない場合は、「^」キーを押して明るさ機能を開き、次に「^」キーまたは「√」キーを押して明るさを調整してください。

ソース／終了

OSD が閉じている状態で Source/Exit ボタンを押すと、ソースホットキー機能になります。

OSD メニューがアクティブなときは、このボタンは終了キーとして機能します (OSD メニューを終了します)。

スマートパワー

このモニターから、対応デバイスに最大 90 ワットの電力を供給できます。

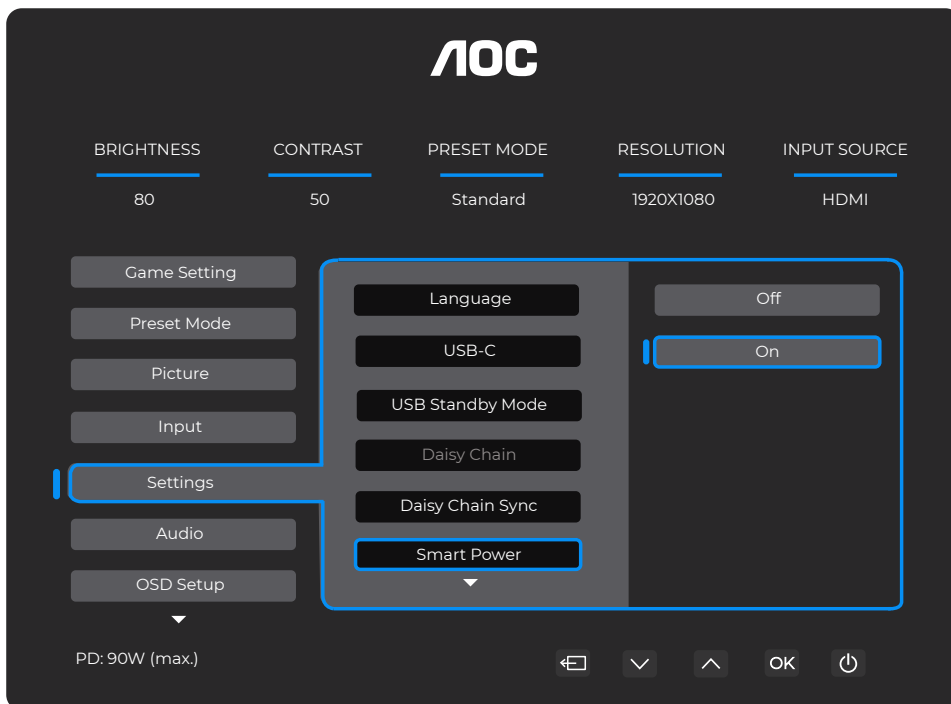
スマートパワーは AOC 独自の技術であり、さまざまなデバイスに対して柔軟な電力供給オプションを提供します。

これは、高性能ノートパソコンをケーブル 1 本だけで充電する際に便利です。

スマートパワーにより、モニターは USB Type-C ポートを通じて、標準の 65W に対し最大 90W の電力を供給できます。

デバイスの損傷を防ぐため、スマートパワーには電流の引き込みを制限する保護機能が備わっています。

スマートパワーを有効にする



- 1). OSD メニュー画面を表示するには、**||||** **メニューボタン**を押してください。
- 2). メインメニュー「設定」を選択するには、**▽**または**△**を押し、次に**||||** **メニューボタン**を押して決定してください。
- 3). 「スマートパワー」のオン/オフを切り替えるには、**▽**または**△**を押してください。

USB Type-C ポートによる給電

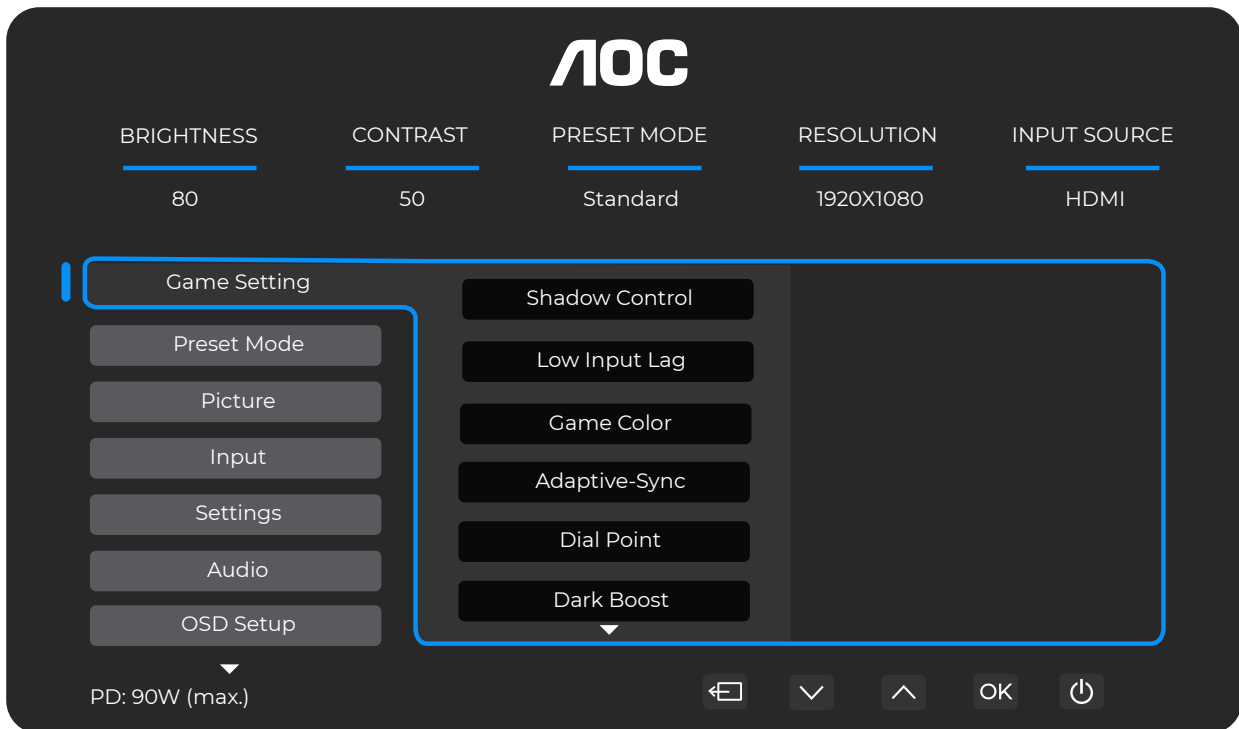
- 1). デバイスを USB Type-C ポートに接続してください。
- 2). 「スマートパワー」をオンにしてください。
- 3). 「スマートパワー」がオンの状態で USB Type-C を電源として使用している場合、モニターから供給可能な最大電力はモニターの輝度設定に依存します。モニターからの電力供給を増加させるには、輝度を手動で調整してください。

モニターの動作状態が USB Type-C 出力電力に与える影響については、以下の表をご参照ください。

OSD 輝度	USB コネクタの消費電力	USB Type-C 最大出力電力
0~70	≤ 5W	90W
71~100	≤ 5W	65W
0~100	>5W	65W

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明です。

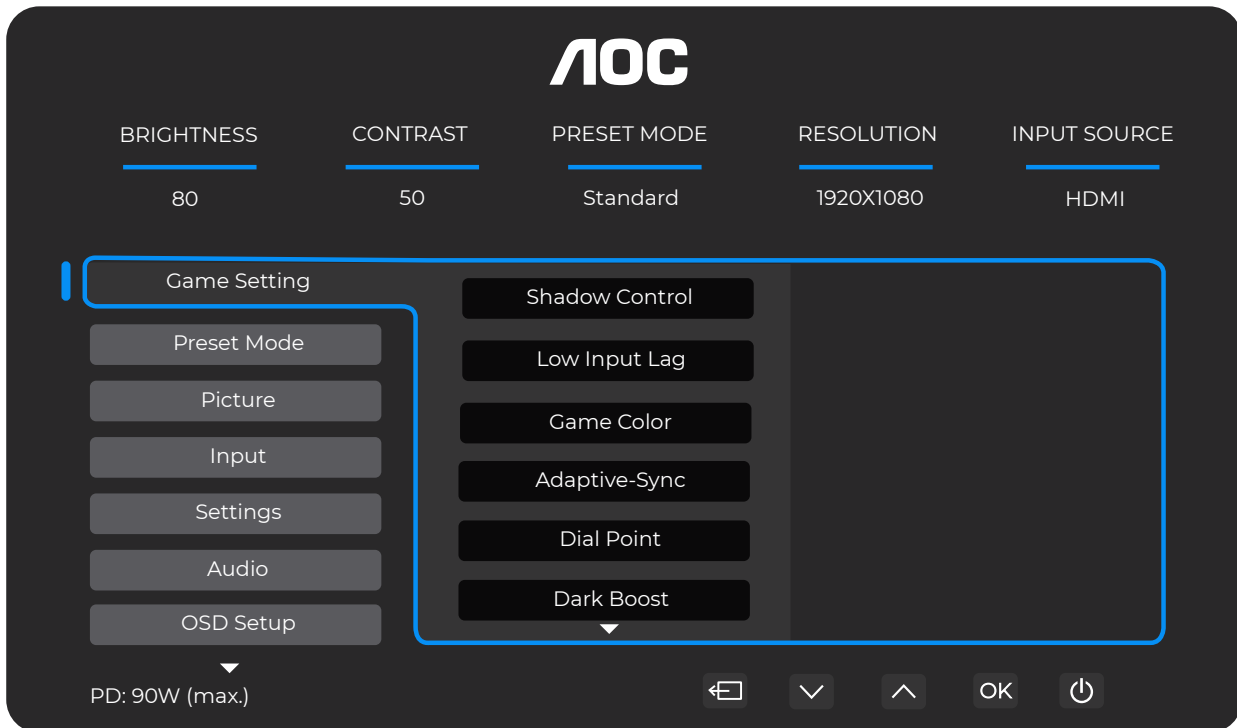


- 1). OSD ウィンドウを起動するには、**☰** メニューボタンを押してください。
- 2). 機能項目間を移動するには、**↓**または**↑**を押してください。目的の機能がハイライトされたら、**☰**メニューボタン/**OK**を押して選択してください。**↓**または**↑**を押してサブメニュー内の機能項目間を移動します。目的のサブメニュー項目がハイライトされたら、**☰**メニューボタン/**OK**を押して選択してください。
- 3). Press **↓** or **↑** to change the settings of the selected function. Press **←** / **→** to exit. If you want to adjust any other function, repeat steps 2-3.
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、モニターの電源が切れている状態で**☰**メニューボタンを押し続けながら**⏻**電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。OSD のロックを解除するには、モニターの電源が切れている状態で**☰**メニューボタンを押し続けながら**⏻**電源ボタンを押してモニターの電源を入れてください。

注意：

- 1). 本製品が信号入力端子を1つしか備えていない場合、「入力」項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画像比率」項目は無効になります。

ゲーム設定



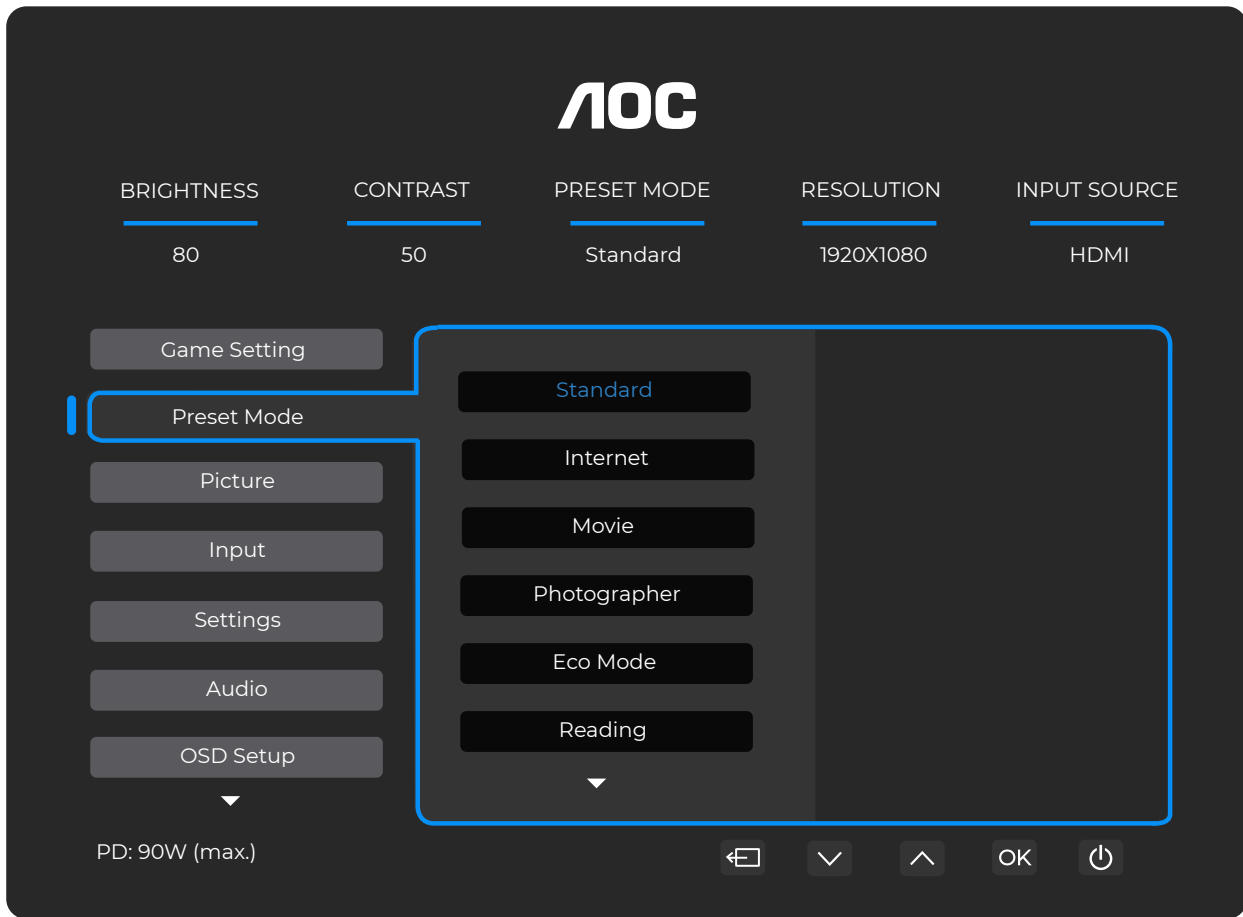
シャドウコントロール	0 ~ 20	シャドウコントロールの初期値は0です。エンドユーザーは0から20の範囲で調整し、より鮮明な映像を得られます。映像が暗すぎてディテールがはっきり見えない場合は、0から20の範囲で調整してください。
低入力遅延	オフ/オン	フレームバッファをオフにすることで、入力遅延を低減できます。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーでは、彩度を0 ~ 20のレベルで調整し、より良い映像を得られます。
アダプティブシンク	オフ/オン	無効または有効アダプティブシンク。 アダプティブシンク実行リマインダー：アダプティブシンク機能が有効になっていると、一部のゲーム環境でちらつきが発生することがあります。
ダイアルポイント	オフ/オン/ ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は、ファーストパーソンシューター（FPS）ゲームで正確かつ精密な照準をサポートするため、画面中央に照準インジケータを表示します。
ダークブースト	オフ/レベル1/レベル 2/レベル3	暗部または明るい領域の画面ディテールを強調し、明るい領域の明るさを調整して、過飽和にならないようにします。
MBR	0 ~ 20	MBR（モーションブラー低減）は、モーションブラーを低減するための0 ~ 20段階の調整を提供します。 注意： 1. アダプティブシンクがオフで、かつリフレッシュレートが75Hz以上の場合に、MBR機能を調整できます。 2. 調整値を上げると、画面の明るさが低下します。
MBR Sync	オフ/オン	MBR Sync（モーションブラー除去）を無効または有効にします。 注意： アダプティブシンクがオンの状態で入力信号の周波数が可変の場合、MBR同期機能を調整できます。

<p>オーバードライブ</p>	<p>オフ／弱／中／強／ブースト</p>	<p>応答時間を調整してください。</p> <p>注意：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. オーバードライブを「強」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。お好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにしてください。 2. アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合は、「ブースト」機能を任意で使用できます。 3. 「ブースト」機能をオンにすると、画面の明るさが低下します。
-----------------	----------------------	--

注意：

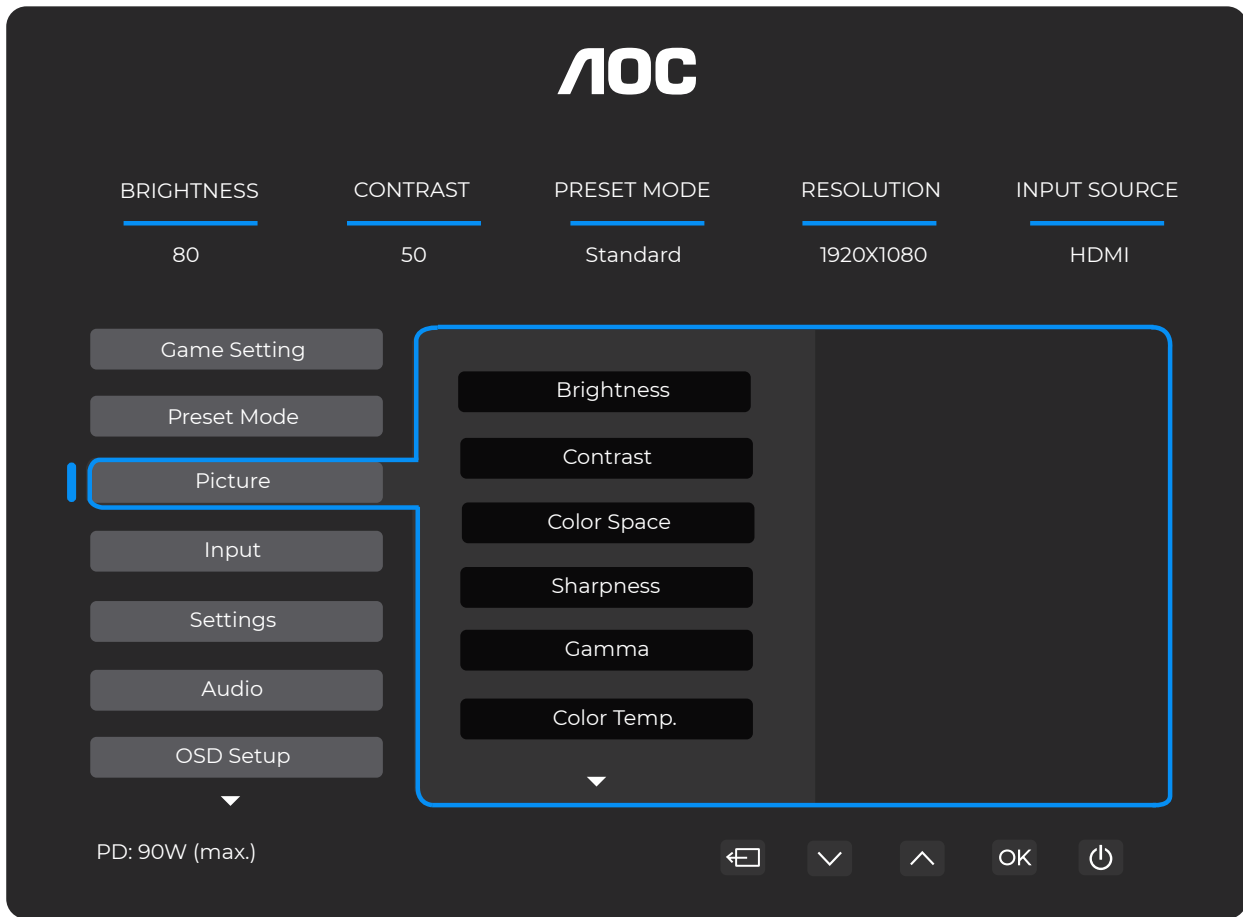
「画質」メニューで「色空間」を sRGB に設定している場合、「シャドウコントロール」と「ゲームカラー」は調整できません。

プリセットモード



スタンダード	Web およびモバイルゲームに適した可読性を高めます。
インターネット	インターネットモード
ムービー	ムービーモード
フォトグラファー	フォトグラファーモード
エコモード	エコモード
リーディング	リーディングモード
HDR エフェクト - 画像	使用目的に応じて HDR エフェクトを設定してください。
HDR エフェクト - ムービー	
HDR エフェクト - ゲーム	
スポーツ	スポーツモード
FPS	FPS (First Person Shooters) ゲーム用モードです。ダークテーマにおける黒レベルを改善します。
RTS	RTS (Real Time Strategy) ゲーム用モードです。画質を向上させます。
レーシング	レーシングゲーム用モードです。最も速い応答速度と高い色飽和度を実現します。
カラーをリセット	カラー設定を初期値にリセットします。

ピクチャー



明るさ	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスタによるコントラスト
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネル
	sRGB	sRGB カラースペース
シャープネス	0-100	シャープネス調整
ガンマ	1.8/2.0/2.2/2.4/2.6	ガンマを調整する
色温度	ネイティブ	EEPROM からネイティブ色温度を読み出す
	5000K	EEPROM から 5000K 色温度を読み出す
	6500K	EEPROM から 6500K 色温度を読み出す
	7500K	EEPROM から 7500K 色温度を読み出す
	8200K	EEPROM から 8200K 色温度を読み出す
	9300K	EEPROM から 9300K 色温度を読み出す
	11500K	EEPROM から 11500K 色温度を読み出します。
	ユーザー定義	EEPROM から色温度を復元します。
赤	0-100	デジタルレジスタからの赤ゲイン

緑	0-100	デジタルレジスタからの緑ゲイン
青	0-100	デジタルレジスタからの青ゲイン
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
クリアビジョン	オフ／弱／中／強	全画面にシャープニング機能を適用します。
画像比率	フル／アスペクト／ 1:1	表示する画像のアスペクト比を選択してください。

入力



オートソース	オートソースを自動的に選択します。 オフ：オートソース機能を無効にします。 オン：オートソース機能を有効にします。
HDMI	入力信号ソースを選択してください。
DisplayPort	
USB Type-C	

注意：

オートを有効にしておくことを推奨します。

設定



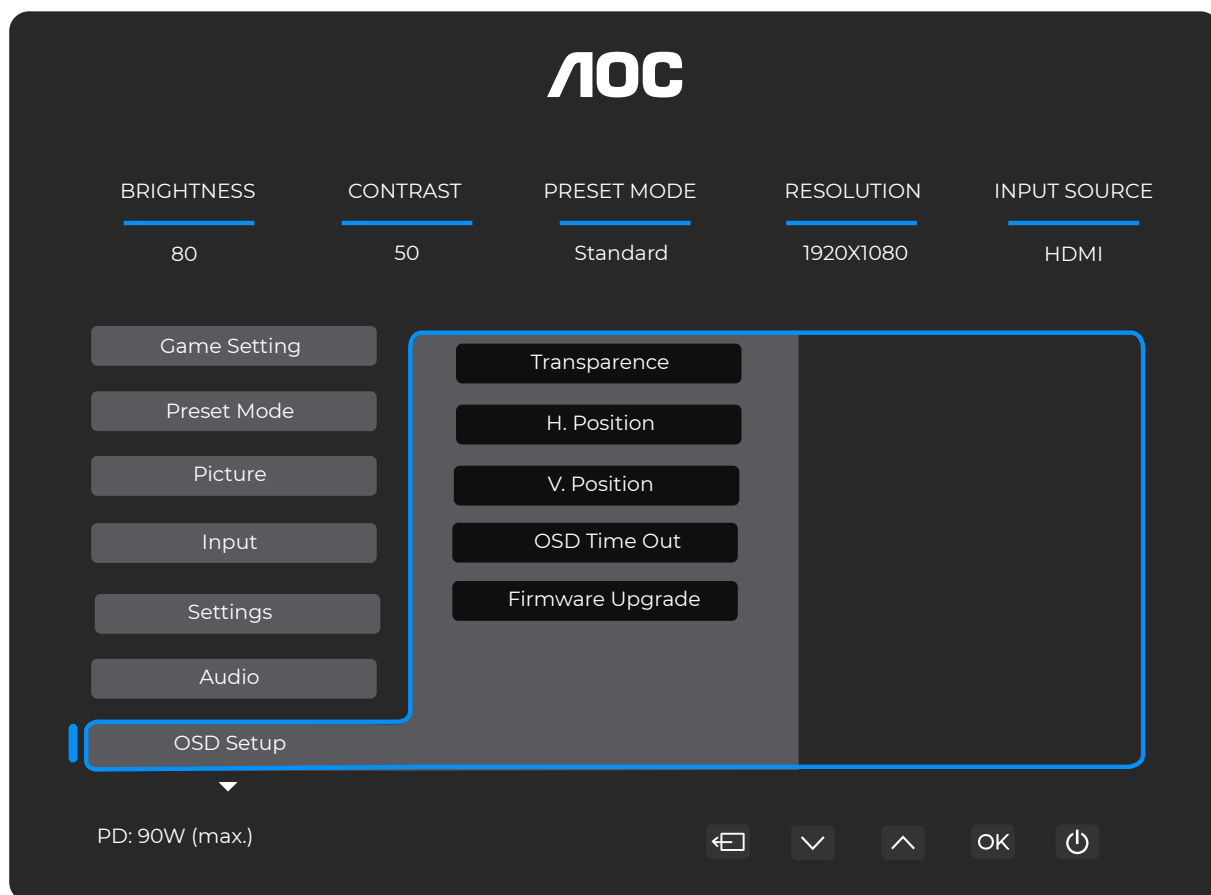
言語		OSD の言語を選択してください。
USB Type-C	高データ転送速度／ 高解像度	USB コネクタのデータ転送優先または解像度優先を設定してください。
USB スタンバイモード	オフ／オン	USB スタンバイモードをオン／オフに切り替えます。
デージーチェーン	オフ／拡張／クローン	DisplayPort マルチストリーミング機能により、複数のディスプレイを接続できます。1本のケーブルでモニター同士をデージーチェーン接続し、複数台のモニターを接続することが可能です。
デージーチェーン同期	同期外れ／ OSD 同期／ 低輝度同期／ 中輝度同期／ 高輝度同期	本機はインテリジェントリンク同期機能を搭載しており、デージーチェーン接続されたディスプレイを最適化できます。この機能により、接続されたモニターの表示設定を簡単かつ確実に同期・最適化できます。従来の手動調整を不要とし、複数のディスプレイ間で視覚的およびアプリケーション設定の一貫性を確保します。
スマートパワー	オフ／オン	スマートパワーをオン／オフに切り替えます。
休憩リマインダー	オフ／オン	ユーザーが1時間以上連続して作業すると、休憩を促します。
オフタイマー（時間）	0-24	DC 電源オフ時間を選択します。
DDC/CI	いいえ／はい	DDC/CI サポートのオン／オフを切り替えます。
解像度に関する注意	オフ／オン	解像度に関する注意のオン／オフを切り替えます。
リセット	いいえ／はい	メニューを初期設定に戻します。 注：電源投入時に ENERGY STAR® 規格に準拠させるには、「はい」を選択してください。

オーディオ



音量	0-100	音量を調整します。
ミュート	オフ/オン	音量をミュートします。

OSD 設定



透過度	0-100	OSD の透過度を調整します。
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します。
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します。
OSD タイムアウト	5-120	OSD タイムアウトを調整してください。
ファームウェアアップグレード	いいえ/はい	USB 経由でファームウェアをアップグレードしてください。

情報

AOC

BRIGHTNESS 80 CONTRAST 50 PRESET MODE Standard RESOLUTION 1920X1080 INPUT SOURCE HDMI

Information

Input	HDMI	SN	000000000
Resolution	1920x1080@60Hz	FW Version	XXXX
Brightness	80	Firmware Date	XXXXX
Gamma	2.2	Sync	NA
HBR2/HBR3	HBR3		

PD: 90W (max.)

⏪ ⏩ ⏴ ⏵ OK ⏻

LED インジケータ

ステータス	LEDの色
フルパワーモード	白色
アクティブオフモード	橙色

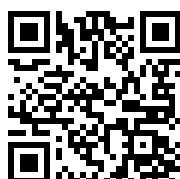
トラブルシューティング

問題と質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しません	電源ボタンが ON になっていること、および電源コードが接地された電源コンセントとモニターに正しく接続されていることをご確認ください。
画面に画像が表示されません	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードは正しく接続されていますか？ 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ● ビデオケーブルは正しく接続されていますか？ (HDMI ケーブルを使用して接続中) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブルを使用して接続中) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 * HDMI/DisplayPort 入力は、すべてのモデルで使用できるとは限りません。 ● 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動して初期画面 (ログイン画面) を表示してください。 初期画面 (ログイン画面) が表示される場合は、該当するモード (Windows 7/8/10 のセーフモードなど) でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (「最適な解像度の設定」を参照) 初期画面 (ログイン画面) が表示されない場合は、サービスセンターまたは販売店にお問い合わせください。 ● 画面に「入力信号がサポートされていません」と表示されていますか？ このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが正常に処理できる最大解像度および周波数を調整してください。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを確認してください。
画像がぼやけたり、ゴーストやシャドウイングが発生しています。	<p>コントラストおよび輝度を調整してください。 ホットキー (オート) を押して、自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターは、コンピューター背面のビデオカード出力コネクタに直接接続することを推奨します。</p>
画面が跳ねたり、ちらついたり、または波模様が現れます。	<p>電氣的干渉を引き起こすおそれのある電気機器を、モニターからできるだけ離してください。 使用している解像度でモニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。</p>
モニターがアクティブオフモードから復帰しません。	<p>コンピューターの電源スイッチが「ON」の位置にあることを確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK LED が点灯または消灯することを確認して、コンピューターが正常に動作していることを確かめてください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを確認してください。</p>
原色 (赤、緑、青) のいずれかが欠けています。	<p>モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを確認してください。</p>
画面の表示位置が中央にない、またはサイズが適切ではありません。	<p>水平位置 (H-Position) および垂直位置 (V-Position) を調整するか、ホットキー (オート) を押してください。</p>
画面に色むらがあります (白が白く表示されません)。	<p>RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。</p>
画面上に水平または垂直の干渉が発生しています。	<p>Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用して、CLOCK および FOCUS を調整してください。 ホットキー (オート) を押して、自動調整を行ってください。</p>
規制およびサービス	<p>規制およびサービス情報については、CD 付属のマニュアルまたは www.aoc.com をご参照ください (お買い求めいただいたモデルおよびサポートページ内の規制およびサービス情報は、各国のウェブサイトでご確認いただけます)。</p>

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	Q27E4CV		
	駆動方式	TFT カラー LCD		
	表示可能画像サイズ	対角 68.5 cm		
	ピクセルピッチ	0.2331 mm (H) × 0.2331 mm (V)		
	表示色数	1670 万色		
その他	水平走査周波数範囲	30 ~ 230 kHz		
	水平走査サイズ (最大)	596.736mm		
	垂直走査周波数範囲	48 ~ 120 Hz		
	垂直走査サイズ (最大)	335.664mm		
	最適プリセット解像度	2560x1440@60Hz		
	最大解像度	2560x1440@120Hz		
	Plug & Play	VESA DDC2B/CI		
	電源	100 ~ 240 V ~、50/60 Hz、1.5 A		
	消費電力	通常時 (デフォルトの輝度およびコントラスト)	31W	
		最大時 (輝度 = 100、コントラスト = 100)	163 W 以下	
スタンバイモード		0.3 W 以下		
放熱量	通常動作時	105.8 BTU/hr (typ.)		
	スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/hr		
	電源オフ時	<1.02 BTU/hr		
USB Type-C	USB Type-C	両面接続対応プラグ		
	ウルトラハイスピード	データおよび映像伝送		
	DisplayPort	内蔵 DisplayPort Alt モード		
	電源供給	USB PD バージョン 3.0		
	最大電源供給能力	最大 90W (5V/3A、7V/3A、9V/3A、10V/3A、12V/3A、15V/3A、20V/3.25A、20V/4.5A)		
物理的特性	入力コネクタ	HDMI、DisplayPort 入力、USB Type-C、DisplayPort 出力、RJ45 USB 3.2 Gen1 × 4 (うち 1 ポートは急速充電対応)、イヤホン		
	RJ45	イーサネット LAN (10M/100M/1000M)		
	信号ケーブルタイプ	着脱式		
使用環境	温度	動作時	0° C ~ 40° C	
		非動作時	-25° C ~ 55° C	
	湿度	動作時	10% ~ 85% (non-Condensing)	
		非動作時	5% ~ 93% (non-Condensing)	
	高度	動作時	0 m ~ 5000 m (0 ft ~ 16404 ft)	
		非動作時	0 m ~ 12192 m (0 ft ~ 40000 ft)	

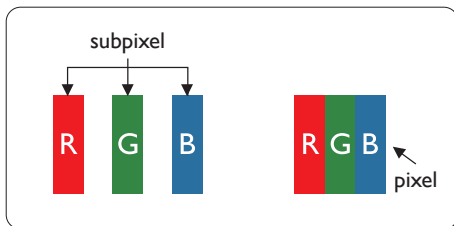


AOC モニター パネルピクセル欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することを常に目指しています。当社は業界で最も先進的な製造プロセスの一部を採用し、厳格な品質管理を実施しています。ただし、モニターに使用されるパネル上にピクセルまたはサブピクセルの欠陥が生じることは、場合によって避けられないことがあります。

いかなるメーカーも、すべてのパネルがピクセル欠陥ゼロであることを保証することはできませんが、AOC は許容範囲を超える欠陥数を持つモニターについて、保証期間中に修理または交換を行うことを保証します。本通知では、ピクセル欠陥の種類別にその定義および許容される欠陥レベルを明記しています。保証に基づく修理または交換を受けるためには、モニターパネル上のピクセル欠陥数がこれらの許容レベルを超えていなければなりません。たとえば、モニター上のサブピクセルの欠陥率は 0.0004% を超えてはなりません。

さらに、AOC は、他のものよりも目立ちやすい特定のタイプまたはピクセル欠陥の組み合わせについて、より厳しい品質基準を設定しています。本方針は世界中で有効です。



ピクセルおよびサブピクセル

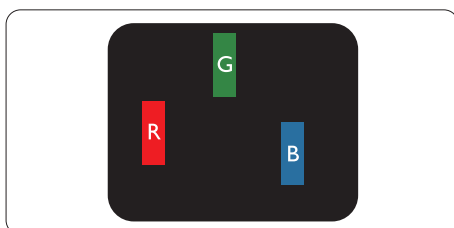
ピクセル（画素）は、赤、緑、青の三原色からなる 3 つのサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯している場合、これら 3 色のサブピクセルは一体となって白色のピクセルとして見えます。すべてが消灯している場合は、黒色のピクセルとして見えます。その他の点灯・消灯の組み合わせにより、他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

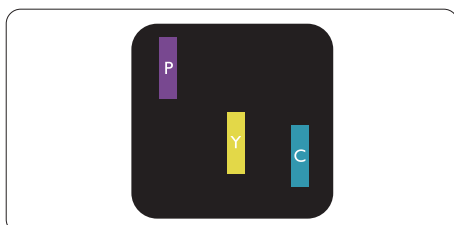
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形で現れます。ピクセル欠陥には 2 つのカテゴリがあり、各カテゴリにはいくつかのサブピクセル欠陥のタイプがあります。

明点欠陥

明点欠陥とは、常に点灯（「オン」）状態にあるピクセルまたはサブピクセルのことです。つまり、モニターが暗いパターンを表示している際に画面に目立って見えるサブピクセルが明点となります。明点欠陥には以下のタイプがあります。

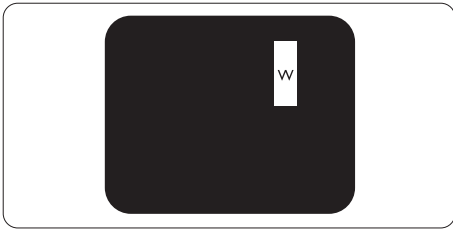


赤、緑、または青のサブピクセルが 1 つ点灯しています。



隣接する 2 つの点灯したサブピクセル：

- 赤 + 青 = 紫
- 赤 + 緑 = 黄
- 緑 + 青 = シアン（ライトブルー）



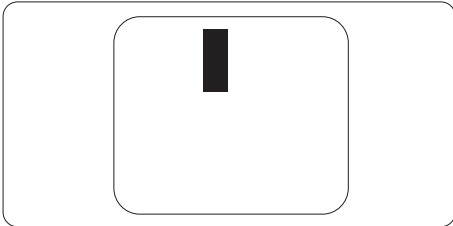
隣接する3つの点灯したサブピクセル（白ピクセル1つ）。

注記

赤または青の明るいドットは周囲のドットよりも50%以上明るく、緑の明るいドットは周囲のドットよりも30%明るくなければなりません。

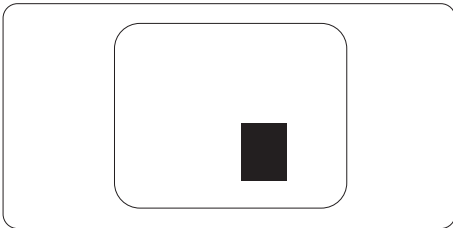
黒ドット欠陥

黒ドット欠陥とは、常に暗く（「オフ」の状態）のピクセルまたはサブピクセルのことです。つまり、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つ暗いドットが黒ドット欠陥です。以下に黒ドット欠陥の種類を示します。



ピクセル欠陥の近接性

同じタイプのピクセルおよびサブピクセル欠陥が互いに近接しているとより目立ちやすくなるため、AOCではピクセル欠陥の近接に関する許容基準も定めています。



ピクセル欠陥の許容基準

保証期間中にピクセル欠陥に基づき修理または交換を受けるには、AOC製パネルモニターのモニターパネルが、ウェブマニュアルに記載された許容基準を超えるピクセルまたはサブピクセル欠陥を有している必要があります。

明点欠陥	許容レベル
発光サブピクセル：1個	2
隣接する発光サブピクセル：2個	1
隣接する発光サブピクセル：3個（白ピクセル1個相当）	0
明点欠陥間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
明点欠陥の総数（全種類合計）	2
暗点欠陥	許容レベル
非発光サブピクセル：1個	5個以下
隣接する非発光サブピクセル：2個	2個以下
隣接する非発光サブピクセル：3個	≤ 1
暗点欠陥間の距離*	$\geq 15\text{mm}$
暗点欠陥の総数（全種類合計）	5個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
明点および暗点を含む全種類のドット欠陥の合計数	5個以下

注記

*：隣接するサブピクセル欠陥が1～2個の場合、1ドット欠陥としてカウントします。

プリセット表示モード

スタンダード	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640x480@60Hz	31.469	59.94
	640x480@72Hz	37.861	72.809
	640x480@75Hz	37.5	75
	640x480@67Hz	35	66.667
DOS モード	720x400@70Hz	31.469	70.087
SVGA	800x600@56Hz	35.156	56.25
	800x600@60Hz	37.879	60.317
	800x600@72Hz	48.077	72.188
	800x600@75Hz	46.875	75
	832x624@75Hz	49.725	74.551
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
FHD	1920x1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@120Hz	134.86	119.879
QHD	2560x1440@60HZ	88.86	60
	2560x1440@100HZ	151	100
	2560x1440@120HZ	183	120.001

注記：VESA 規格によると、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックスカードにおけるリフレッシュレート（フィールド周波数）の計算には、一定の誤差（± 1 Hz）が生じる場合があります。互換性を向上させるため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品仕様をご確認ください。

コンピュータビジョン症候群（CVS）を予防するための推奨事項

（適用モデルのみ）

AOC モニターは、長時間のコンピュータ使用による眼精疲労を防止するために、TÜV Rheinland® EyeComfort 3.0 に基づいて設計されています。この高度な4つ星評価基準は、ハードウェアおよび設計上の機能を組み合わせて視覚的疲労を軽減するものであり、お客様のモニターではこれらの機能がデフォルトで有効になっています。

目にやさしい機能：

- **ノングレアスクリーン：** マット仕上げのノングレアコーティングにより、窓や天井照明などの周囲の光源による反射を最小限に抑え、視覚的な妨げを軽減し、画面の明瞭性を向上させます。
- **フリッカーフリー技術：** 直流（DC）バックライト制御を採用し、画面のちらつきを排除することで輝度レベルを一定に保ちます。画面のちらつきは眼精疲労の一般的な原因です。
- **ローブルーモード：** 本モニターは、有害なブルーライトの照射量を50%未満から35%未満に低減し、色再現性を損なうことなく目の保護に貢献します。このブルーライト低減機能は、TÜV Rheinlandのハードウェアローブルーライト認証に準拠するため、工場出荷時から標準設定として有効になっています。
- **リーディングモード：** リーディングモードは、長文のドキュメント、記事、または電子書籍の閲覧に最適な紙に近い表示を提供します。コントラスト、明るさ、および色温度を調整することで、長時間の読書による目の疲れを軽減し、より自然で快適な読書体験を実現します。

目の疲れを軽減し、生産性を高めるため、ワークステーションを設定する際は以下の推奨事項に従ってください。

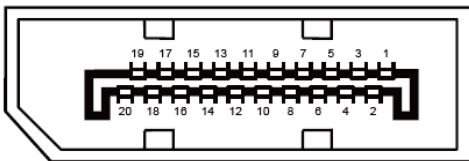
- **人間工学に基づく最適化：** デスクと椅子の高さを調整し、足裏が床にしっかり着き、目と画面までの距離が約腕一本分（約50～70cm）となり、キーボードおよびマウス操作時に手首や肩に負担がかからない自然な姿勢を保てるようにしてください。また、視線の高さはモニター上端から5～7cm（2～3インチ）下になるように設定してください。二重焦点レンズまたは累進焦点レンズをご使用の場合は、首の前傾を最小限に抑えるようモニターの高さを調整してください。
- **適切な視聴距離を保つ：** 画面と目との距離を**50～70センチメートル（20～28インチ）**に保ってください。長時間の画面視認は眼精疲労を引き起こし、視力に影響を与えるおそれがあります。負担を軽減するため、画面使用中は**1時間ごとに5～10分間目を休めてください**。遠くのものに視線を移すことで、目の筋肉をリラックスさせることもできます。
- **ディスプレイ設定を調整する：** 作業内容に最も適したモニターモードを選択するか、明るさやコントラストを手動で調整し、ご自身にとって快適な状態にしてください。
- **照明環境を整える：** 天井照明や窓からの光による画面のグレアや反射がないことを確認してください。特に明るい背景を表示している際には、モニター背面の照明を画面の明るさに合わせてください。蛍光灯や鏡面反射の強い表面は避けてください。
- **健康的な作業習慣を身につける：** 目の乾燥や不快感を防ぐため、こまめにまばたきを行い、目のケアを心がけてください。視覚的快適性を一日中維持するには、長時間の休憩よりも短時間の休憩を頻繁に取る方が効果的です。
- **目の運動および首のストレッチを実施してください：** 眼精疲労を軽減するため、定期的に遠くの物体に焦点を合わせてください。目を閉じ、ゆっくりと眼球を円を描くように動かしてください。緊張をほぐすには、頭をゆっくりと前後および左右に傾けて首をストレッチしてください。

ピン割り当て



19 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2 +	9.	TMDS データ 0 -	17.	DDC / CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック+	18.	+ 5V 電源
3.	TMDS データ 2 -	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1 +	12.	TMDS クロック-		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1 -	14.	予約済み (デバイス上で未接続)		
7.	TMDS データ 0 +	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピンカラーディスプレイ信号ケーブル

ピン No.	信号名	ピン No.	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

Plug & Play DDC2B 機能

本モニターは、VESA DDC 規格に準拠した VESA DDC2B 機能を備えています。これにより、モニターがホストシステムに対して自己の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示機能に関する追加情報を通信することが可能になります。

DDC2B は、I2C プロトコルに基づく双方向データチャンネルです。ホストは、DDC2B チャンネル経由で EDID 情報を要求できます。

